

第686回「医療」編集会議議事録
日時 平成19年10月19日 14:30-16:30
場所 東京 松本樓

◎出席者

伊藤、湯浅、赤澤、河内、小林、中村、奥田、
榛葉、白井、四元、各委員
大西、菊地、北村
日下（日本医学広告社）
久本（第一資料印刷）

- 1) 第685回の編集会議議事録を確認し、これを承認した。
- 2) 医療第61巻11号の仮綴録の確認を行い、一部訂正を行った。
- 3) 編集室より10月19日現在の原稿収集状況の報告があつた。原稿の保有数は45編（総説0編、原著1編、報告1編、特集20編、シンポジウム8編、未分類15編）であった。今回は3編の投稿があつた。
- 4) 投稿規定の改訂につき討議が行われ、改訂案に修正が加えられた。投稿規定については11月16日の社員総会前に資料を配布し、意見を聴取する予定であることが伊藤幹事より説明された。

- 5) 報告3編、特集11編、シンポジウム10編、未分類13編の査読結果の審査を行い、別紙の通り4編を受理することとした。
- 6) 医療第62巻1号の掲載内容の審議を行い、一部変更のうえ承認された。審議に併せて次回図説シリーズの紹介があった。
- 7) 企業より掲載論文の中文化及び別刷料金についての問合せがあり、その対応について討議した。版権使用料として対象者、規模などに応じて5万円、10万円を、また別刷については企業向けの料金として通常の3割増の料金を設定することになった。今回の中文化に際しては10万円を請求することとした。
- 8) 総合医学会シンポジウムについては、各委員に1つか2つ推薦するシンポジウムを挙げてもらい、執筆依頼をすることとなった。総合医学会での発表を「医療」に反映させる方法について討議が行われ、ホームページへの本誌論文の掲載方法と併せてひきつづき検討することとなった。
- 9) 看護の新コーナーについては、いくつかの企画案を並べて再度検討し、看護コーナーとして成り立つように整合性をとっていくこととなった。
- 10) 表紙のカラーについては、委員長の意見により、改訂したものが定着しつつある時期であるため62巻からの変更は行わないことが提案された。

本誌に関するご意見、ご希望がありましたら編集室までご連絡下さい。

12号掲載予定目次

特集：筋ジストロフィーの歯科学的問題

筋ジストロフィーの臨床現場における歯科学的問題	松村 剛
筋ジストロフィーの口腔・顎顔面領域の形態と機能について	佐々木 俊明
筋強直性ジストロフィー患者の咀嚼機能障害	梅本 丈二
筋強直性ジストロフィー入院患者の口腔ケアに関する臨床的検討	中村 広一
デュシェンヌ型筋ジストロフィー例における摂食嚥下障害の発生に 関わる歯科的因子についての検討	館村 卓 ほか
筋ジストロフィーの歯列・咬合異常による咀嚼障害に対する 咬合床を用いた治療法	有田 憲司

■ 図 説

リハビリテーション技術シリーズ ⑫

1. 筋強直性ジストロフィー患者の援助技術（理学療法）	石川 秀俊
2. 筋強直性ジストロフィー患者の援助技術（作業療法）	梅崎 利道

■ 日本発☆世界のくすり ⑫

プロプレス®の誕生秘話
-------------	-------

■ 会 報

編集余滴、編集会議議事録
総目次、総索引

バックナンバーは1冊 850円で購入可能です。発行所までお問い合わせ下さい。